

## オンライン研修受講規約

本規約は、北海道障害者職業センター（以下「当センター」という。）が実施する研修において、オンラインでの受講（以下「オンライン受講」という。）をされる場合に、研修を円滑かつ安全に実施することを目的に定めるものです。オンライン受講を希望される場合は、以下の事項をご確認、ご同意の上、遵守いただきますようお願いいたします。

なお、以下の1～8の事項すべてにご同意いただける場合は、その旨を当センター宛てメールにてご連絡ください。

### 1 受講の準備

- (1) 受講者又は受講者の所属機関の費用と責任において、受講に必要な端末等の設備一式及び十分な帯域とセキュリティが確保されたネットワーク環境を確保し、使用してください。通信費用は受講者又は受講者が所属する機関にてご負担ください。また、店舗内のWi-Fi等、不特定多数が利用する公衆無線LAN等は使用しないでください。

なお、通信回線の使用に当たっては、接続先に誤りがないか必ず確認してください。

- (2) オンライン受講はWeb会議サービスを利用します。アプリケーションのインストールは不要ですが、次のいずれかのブラウザの最新版がインストールされている端末を使用してください。

Microsoft Edge、Google Chrome

また、端末には最新のマルウェア対策ソフトをインストールしてください。

- (3) 研修資料の配付方法は、受講者に別途通知します。
- (4) オンライン研修が受講できる環境であるかを確認するために、研修実施日の前日までの指定した日時に接続テストを行いますので、ご協力をお願いします。
- (5) 接続テストへの参加及びオンライン研修を受講する際に、Web会議サービス上に表示する名前は、受講者番号及び所属機関名を表示させてください。
- (6) 接続テストへの参加及びオンライン研修の受講に必要なパスワードやURL等は適切に管理し、受講者以外の方に譲渡若しくは貸与、又は受講者以外の方と共有しないでください。

### 2 受講方法

- (1) 研修に集中でき、他の方に情報が漏れない環境下で受講してください。
- (2) カメラの設定をONにする際に、Web会議サービスの画面上に受講者の顔等が表示されます。背景に個人情報が映り込まないように注意をしてください。
- (3) 各講義開始前又は終了時に映像等により出欠を確認することがあります。
- (4) 受講中はカメラ及びマイクの設定は講師の指示がない限り常にOFF（ミュート）にしてください。なお、当センターにて強制的に映像・音声の操作を行うことがあります。
- (5) 受講中、チャット機能により講師への質問等を行うことができますが、その場合は個人情報、所属機関の公表できない情報等は発言等しないでください。チャット機能による質問等の記載内容、口頭による質問等の映像・音声は、他の受講者にも情報共有

されます。

### 3 受講の留意点

- (1) オンラインで配信された研修（以下「オンライン研修」という。）に係る著作権は当センター及び講師に帰属します。オンライン研修の録音、録画、撮影、電子媒体への取込み、SNS や YouTube 等による拡散等は絶対に行わないでください。違反があった場合には、著作権侵害、講師の肖像権侵害の問題となります。
- (2) 補講教材の作成のため、当センターにおいてオンライン研修を録画する場合があります。
- (3) オンライン研修中に講師等が受講者の氏名や所属機関名を口頭で呼ぶことがあります。
- (4) 講師又は当センターが許可する場合を除き、遅刻や途中退席はしないでください。
- (5) 上記に加え次の行為も禁止いたしますので、絶対に行わないでください。
  - ① 法令または公序良俗に違反する行為
  - ② 犯罪行為に関連する行為
  - ③ 他の受講者又は第三者のサーバー若しくはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
  - ④ 当センターのオンライン研修の運営を妨害するおそれのある行為
  - ⑤ 不正アクセスをし、又はこれを試みる行為
  - ⑥ 他の受講者に関する個人情報等を収集又は蓄積する行為
  - ⑦ 不正な目的を持ってオンライン研修を利用する行為
  - ⑧ 講師の説明や質疑応答等を妨げる行為
  - ⑨ オンライン研修の他の受講者又はその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
  - ⑩ 他の受講者に成りすます行為
  - ⑪ 当センターが受講を承認していない者を同席させたり、受講者に代わって受講させたりする行為
  - ⑫ オンライン研修上での宣伝、広告、勧誘又は営業行為
  - ⑬ オンライン研修に関連して、反社会的勢力に対して直接又は間接に利益を供与する行為
  - ⑭ その他、当センターが不適切と判断する行為
- (6) その他、当センターが行う指示に従ってください。

### 4 オンライン研修の中止

以下のいずれかの事由があると判断した場合、受講者に事前に通知することなくオンライン研修の全部又は一部の提供を中止することがあります。

- ① 地震、落雷、火災、停電などの不可抗力により、オンライン研修の実施が困難となった場合
- ② コンピュータ又は通信回線等が事故により停止した場合
- ③ その他、当センターがオンライン研修の実施が困難と判断した場合

## 5 オンライン研修が受講できなかった場合の取扱

何らかの原因でオンライン研修を中止した場合、又は受講者自身の原因でオンライン受講ができなかった場合の代替措置は、各研修の規定に則り、別途お知らせしますが、諸事情により代替措置が行えない場合もございますので、その際はご了承ください。

## 6 損害賠償

受講者は、本受講規約及び法令の定めに違反したことにより、当センター又は第三者（講師を含みます。以下同じです。）に損害を及ぼした場合、当該損害を賠償する責任を負うものとします。

## 7 免責事項

- (1) オンライン研修及びオンライン受講に関連して発生した受講者、受講者の所属機関又は第三者の損害について、当センターは一切の責任を負わないものとします。ただし、当センターに故意又は重大な過失がある場合を除きます。
- (2) 受講者又は受講者の所属機関等の設備等の不具合又は不準備により、オンライン研修の受講に支障が生じたとしても、当センターはそのことに関して一切の責任を負わないものとします。

## 8 専属的合意管轄

オンライン研修に関して紛争が生じた場合には、札幌地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。